

この度、校長として着任いたしました坂部 亨と申します。

日本一の富士山が望め、地域資源の大変豊富な、この伝統ある御殿場特別支援学校及び小山分校で勤務できることを大変うれしく思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、御殿場特別支援学校は、今年度も合い言葉「いっしょけんめいに、なにかができる人」、学校教育目標「**自分らしく のびやかに たくましく**」のもと、大人も子どもも一緒に学び成長しあい、保護者の皆様、地域の皆様と共につくる、豊かな学校を目指していきます。

取り組みとしては、引き続き毎日学校を見守るようにそびえる「富士山」の力を、学校生活に活かしたいと考えます。「富士山」の存在価値や地域の資源(ひと・もの・こと)を十分に活用し、その回帰として、子どもたちにもこの恵まれた土地への愛情をもち、育ててほしいと強く願います。そして、まだ子どもたちが知らない地域のことを学び、活用し、地域の仲間となることで、貢献できるよう育ててまいります。

もう一つは、当校の合い言葉「いっしょけんめいに、なにかができる人」、そして学校教育目標「**自分らしく のびやかに たくましく**」からも、子どもたちがより主体的に学べる場をつくっていきます。「いっしょけんめいになにかができる人」は子どもたちが目標に向かい努力する活動面(Doing)を表しています。一方「**自分らしく のびやかに たくましく**」は、子どもたちが自分自身を大切にしながら成長する姿(Being)を表しています。「どれだけ幸せに生きているか」という Well-Being(ウェルビーイング)の考え方に世界的な関心が集まっていますが、目指す学校像としても、この合い言葉と学校教育目標を大切に捉えバランスを保つことで、心も、体も、豊かに育つ学校でありたいと考えます。

令和7年には御殿場特別支援学校のスクール・ミッションを見直し、グランドデザインも一新しました。地域に根差した学校づくりモデル「**ふじはぐプロジェクト**」も作成しました。今後も児童生徒、教職員、保護者の皆様、地域の皆様と共に、富士山の麓で育つ当校の様子をこのホームページ等で掲載しますので、ご覧ください。また、地域でお世話になる中で、子どもたちの学習の様子を見かけられましたら、ぜひ お声かけをお願いいたします。



御殿場特別支援学校長
坂部 亨(さかべ とおる)